



愛腎協 かわらばん

第114号編集:(一社)愛知県腎臓病協議会事務局 発行:平成27年1月1日

地域に根ざし、開かれた愛腎協 100歳まで自分の足で病院に通おう!

片山会長挨拶

会員の皆さま あけまして おめでとうございます

明けましておめでとうございます。皆様には恙なく新春をお迎えの事と存じます。

今年は、愛腎協として1970年9月27日、100名の患者さんが中京病院で「愛知県人口腎臓友の会」

の発会式を行って以来、45周年を迎えます。「会」の呼称の変遷と共に先輩患者皆さんの多方面に亘る活動と努力の成果として、今ある患者の皆さん・新規導入の方々が透析高額医療費無料化の恩恵に浴している事を、改めて感謝と敬意を込めて患者先輩諸氏に送りたいと思います。さて今年、福祉財政の悪化から国於いては介護保険給付の大幅な改定の実施、障害年金の改訂の最終答申、地方自治体においては、自個負担実施若しくは改訂、給付年齢制限の採用検討等々の審議・答申が行われ、先輩患者の努力による現状の透析患者のQOLに影響を及ぼす年度となります。QOLの維持のために、5月には定期大会でのアピール、9月の愛知県への陳情、11月に名古屋市への陳情、そして、各政党県議団、市議団との政策懇談会等を前年より更に強力な企画によりに行動しなければなりません。また、患者会として行政と共に考え企画し行動する姿勢もアピールし実行することが必要となります。



会員の皆様には、先輩患者の方々の延々たる努力を引き継ぎ、体調の良い方は、患者会のお世話役・役員として、体調上無理な方は活動のためのご理解とご協力で、ご自身の QOL を維持するためにご参加を頂きたいと思っておりますし、入会されていない患者さんにお声掛けを頂くなど、身近な所からの行動が大変重要になってまいります。更に、45 周年記念事業として、皆様の終の棲家としての「高度医療・透析クリニック付特別養護老人ホーム」の実現を目指しており、行政・医療施設の方々と着々と準備を進めているところです。

それにしても、まずは自己の体調管理にあります。新しい年の過ごし方など計画を立てて、透析ライフを楽しみながら頑張りましょう。今年も皆様にとって幸多き年でありますようお願い申し上げます。

長久手市福祉まつり

11月24日(月)10:00-から長久手福祉の家あぐりん村で「長久手福祉まつり」が開催されました。当日は月曜日という事もあり会員 10 名ほどでティッシュ、冊子、花の種などを 800 名弱の方に配りました。一般のお客様の「CKD」の認知度がまだまだ低いため、認知度を上げる事も今後の課題かと思われまます。



一般社団法人 愛知県腎臓病協議会 臨時総会

12月21日(日) 10:00-12:00 中外東京海上ビル8Fにおいて(一社)愛腎協臨時総会が開催されました。当日は委任状:5,684 参加者:103名 TOTAL:5,787人となり有効会員数 7,863人の2/3:5,242人を上まわり総会



は成立いたしました。初めに片山会長の挨拶があり総会開始宣言のあと総会成立報告があり決議事項1号~4号の議案について決議されました。結果は第1号議案:承認、第2号議案:承認、第3号議案:承認、第4号議案:承認となりすべての決議案が承認されました。参加された皆様ご苦勞様でした。



今後の予定

- 1月4日(日) 10:00- 理事会 健身会館2F 第一教養室にて
- 国会請願署名・募金締め切り 1月20日(火)
- 2月14日(土)-15日(日) 東海7ロック会議
- 2月22日(日) 10:30-12:00 小牧駅西 ラピオ まなび創造館4Fにて
小木南クリニック院長 野村先生講演「透析患者の日常生活について」
- 3月19日(木) 国会請願